

1. マレーシアにおける会談等の概要

(1) カマルディン運輸副大臣との会談

和田国土交通大臣政務官は、我が国の交通運輸分野における質の高いソフトインフラ（先端技術、制度・基準、運営・運用ノウハウ、人材育成等）及び MaaS（マース）が、マレーシアにおける安全で効率的な交通運輸ネットワークの構築に大きく貢献できることを説明しました。

また、マラッカ・シンガポール海峡の航行安全、ASEAN 地域訓練センターでの VTS*管制官の育成及び国際航路標識協会の国際機関化等を含め、交通運輸分野における両国の協力関係の更なる強化について、カマルディン運輸副大臣と合意しました。

さらに、カマルディン運輸副大臣に対し、海上貿易に影響が出ないように、船舶における排ガス洗浄装置（スクラバー）からの排水禁止に係るマレーシア独自の環境規制の撤廃及び国際的な環境基準の適用を申し入れるとともに、両国間で更なる情報・意見交換を行うことで合意しました。



カマルディン運輸副大臣と会談する和田国土交通大臣政務官

*VTS (Vessel Traffic Service: 船舶通航支援業務)

航行船舶の安全性と効率性の向上等を目的に、レーダー、AIS(Automatic Identification System: 自動船舶識別装置)、無線電話などを活用し様々な情報を収集し、航行船舶に対し必要な情報を提供するとともに、航行管制を実施する業務。

(2) 日マレーシア交通運輸技術連携セミナー

日時：令和2年1月14日（火） 10:30～17:30

場所：マレーシア クアラルンプール（インターコンチネンタル クアラルンプール）

議事：開会挨拶（和田国土交通大臣政務官）

プレゼンテーション（両国政府関係者及び日本側民間企業関係者）

共催：国土交通省・マレーシア運輸省

主な参加者：（日本側） 和田国土交通大臣政務官、浅輪大臣官房技術総括審議官、
岡在マレーシア日本国大使館特命全権大使

（マレーシア側） カマルディン運輸副大臣

結果： 交通運輸技術連携セミナーは、我が国の交通運輸分野におけるソフトインフラを幅広く海外展開するために開催しています。

今年度はマレーシア・クアラルンプールで開催し、日本からは和田国土交通大臣政務官、浅輪大臣官房技術総括審議官及び岡在マレーシア日本国大使館特命全権大使が、マレーシアからはカマルディン運輸副大臣が出席しました。

開会にあたり、和田国土交通大臣政務官は、日本の交通運輸分野の質の高いソフトインフラ及びMaaS（マース）が、マレーシアにおける安全で効率的な交通運輸ネットワークの構築、さらには世界における交通問題の解決等に大きく貢献できる旨強くアピールしました。本セミナーには、両国政府関係者や民間企業など100名超が参加し、活発な意見交換が行われました。



開会挨拶をする
和田国土交通大臣政務官



両国出席者のフォトセッション

(3) ASEAN 地域訓練センター記念式典

日時：令和2年1月14日（火） 15:00～16:45

場所：マレーシア ポートクラン（ASEAN 地域訓練センター）

議事：主催者挨拶（バハレーン運輸省海事局長）

来賓挨拶（和田国土交通大臣政務官、カマルディン マレーシア運輸副大臣）

eラーニングシステム機器接続セレモニー

機器（目録）贈呈

主催：マレーシア運輸省海事局

主な参加者：（日本側） 和田国土交通大臣政務官

（マレーシア側）カマルディン運輸副大臣

（その他） 在マレーシア ASEAN 各国大使

結果： ASEAN 地域訓練センターは、ASEAN 地域の VTS 管制官を育成し、同地域における船舶の航行安全を図るため、平成29年7月に設立されました。

海上保安庁では同センターにおける VTS 管制官の育成を支援しており、今日までに ASEAN 地域から参加した研修員 35 名が国際資格に合致した VTS 管制官に認定されています。

今回、ASEAN 地域訓練センターにおいて、これまで同センターで実施していた訓練の一部を ASEAN 各国で実施出来るよう、日本の支援により導入した eラーニングシステムの引渡しに係る記念式典が開催されました。

本記念式典では、和田国土交通大臣政務官から、「マレーシア及び ASEAN 諸国とのよりいっそうの連携、また ASEAN 諸国の海上交通の安全に貢献していきたい」旨の挨拶を述べ、ASEAN 地域訓練センターの視察も実施しました。

また、式典主催国であるマレーシアからは運輸省副大臣が臨席し、感謝の意を述べられました。



式典挨拶



集合写真

2. ブルネイにおける会談等の概要

(1) 第 19 回 ASEAN+3 観光大臣会合

日時：令和 2 年 1 月 16 日（木） 8:30～10:30

場所：ブルネイ バンダルスリブガワン（エンパイヤ ブルネイ）

議事：開会スピーチ（和田国土交通大臣政務官）

各国による自国の観光施策の現況及び ASEAN への観光協力の紹介
共同メディア宣言の採択

閉会スピーチ（和田国土交通大臣政務官）

主な参加者：（日本側） 和田国土交通大臣政務官

（ASEAN 側） アリ ブルネイ一次資源・観光大臣 他

結果： ASEAN+3 観光大臣会合は、ASEAN と日中韓 13 カ国の観光大臣が集まり各国の観光協力に関する議論を行うため、毎年 1 月に開催されています。和田政務官はブルネイ・アリ大臣と共同議長として会合の議論を主導しました。会合では、我が国の取組みとして 2020 年を見据えたプロモーションキャンペーンや、日本アセアンセンターによる ASEAN への協力について紹介しました。

(2) ボルキア国王拝謁

会合へ参加の各国大臣が一同に会し国王へ拝謁しました。和田政務官からは、即位礼正殿の儀への参列の御礼を申し述べました。



ボルキア国王拝謁

(3) アリ ブルネイ一次資源観光大臣との会談

昨年 3 月の日-ブルネイ間直行便就航を踏まえ、今後の両国間のさらなる交流人口拡大に向けた協力を確認しました。



アリ大臣との会談

(4) トウン ベトナム文化スポーツ観光副大臣との会談

両国の観光交流の状況について活発な意見交換を行うとともに、ベトナムにおける日本人の再入国ビザを今年 7 月から撤廃して頂くことについて感謝の意を伝えました。



トウン副大臣との会談